



2025年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月10日

上場会社名 株式会社進和 上場取引所 東・名
 コード番号 7607 URL <https://www.shinwa-jpn.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧谷善郎
 問合せ先責任者(役職名) 経営企画室長 (氏名) 三輪誠司 (TEL) 052-796-2533
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期第1四半期の連結業績(2024年9月1日~2024年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第1四半期	19,269	13.4	848	58.9	988	33.7	636	30.6
2024年8月期第1四半期	16,997	△28.8	534	△76.6	739	△67.2	487	△67.7

(注) 包括利益 2025年8月期第1四半期 280百万円(△62.1%) 2024年8月期第1四半期 739百万円(△51.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期第1四半期	47.56	—
2024年8月期第1四半期	36.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年8月期第1四半期	67,039	41,545	61.8
2024年8月期	65,600	41,628	63.2

(参考) 自己資本 2025年8月期第1四半期 41,401百万円 2024年8月期 41,474百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	50.00	—	52.00	102.00
2025年8月期	—	—	—	—	—
2025年8月期(予想)	—	56.00	—	56.00	112.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年8月期の連結業績予想(2024年9月1日~2025年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,000	4.1	2,000	24.8	2,100	14.3	1,470	15.2	109.79
通期	81,000	4.1	4,100	15.2	4,250	8.9	3,000	9.9	224.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) SHINWA (INDIA) ENGINEERING & TRADING PRIVATE LIMITED、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年8月期1Q	14,415,319株	2024年8月期	14,415,319株
② 期末自己株式数	2025年8月期1Q	1,026,288株	2024年8月期	1,025,694株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年8月期1Q	13,389,491株	2024年8月期1Q	13,376,615株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の回復や雇用環境の改善などにより景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、ウクライナ・中東情勢の地政学的リスクの高まりや中国経済の減速に加え、物価上昇や人手不足の深刻化が懸念されるなど、景気の先行きは不透明な状況が継続しました。

当社グループの主要ユーザーである自動車業界におきましては、国内市場では生産台数が前年同期比減少しており、認証不正の影響から脱し切れず回復の鈍い状況となりました。一方、設備投資におきましては電気自動車・車載電池関連の投資を中心に堅調に推移しました。

このような事業環境のなか、当社グループでは、第4次中期経営計画「Change! Shinwa Moving Forward 2026」の基本方針に基づき業績目標を達成すべく、収益改善の強化と成長市場・新領域への事業展開を最重要課題として取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は192億69百万円（前年同期比13.4%増）、経常利益は9億88百万円（前年同期比33.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億36百万円（前年同期比30.6%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

①日本

自動車メーカー・同部品メーカー向け生産設備・材料の売上が好調に推移したことに加え、車載電池向け生産設備の売上高が堅調に推移したことにより、売上高は164億33百万円（前年同期比18.1%増）、セグメント利益は4億86百万円（前年同期比244.0%増）となりました。

②米州

米国およびメキシコの自動車生産台数が堅調に推移したことにより、日系自動車メーカー向け材料・消耗品の売上を伸ばしましたが、プロジェクト案件が少なかったことにより、売上高は25億95百万円（前年同期比12.0%減）、セグメント利益は1億95百万円（前年同期比23.5%減）となりました。

③アジア・パシフィック

東南アジアの自動車市場の需要が落ち込む中、日系自動車メーカー向け生産設備・材料の売上高を前年並みに維持したことに加え、第1四半期連結会計期間より当セグメントに含めた非連結子会社であったSHINWA(INDIA)ENGINEERING & TRADING PRIVATE LIMITED（インド）の業績が寄与したことにより、売上高は11億80百万円（前年同期比14.0%増）、セグメント利益は1億77百万円（前年同期比47.8%増）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であったSHINWA(INDIA)ENGINEERING & TRADING PRIVATE LIMITED（インド）について重要性が増したことに伴い、連結の範囲に含めております。

SHINWA(INDIA)ENGINEERING & TRADING PRIVATE LIMITED（インド）を連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメントの区分方法を見直しております。従来のSHINWA INTEC Co., Ltd.（タイ）、PT.SANTAKU SHINWA INDONESIA（インドネシア）およびSHINWA INTEC MALAYSIA SDN. BHD.（マレーシア）の区分を「東南アジア」から「アジア・パシフィック」へ名称変更し、SHINWA(INDIA)ENGINEERING & TRADING PRIVATE LIMITED（インド）を今期分より「アジア・パシフィック」に含めております。

④中国

中国経済の減速による日系自動車メーカーの設備投資の抑制などの影響により、売上高は7億42百万円（前年同期比28.6%減）、セグメント損失は34百万円（前年同期は39百万円のセグメント利益）となりました。

⑤その他

トルコの日系空調機器メーカー向け生産設備や材料の売上を計上したことなどにより、売上高は2億4百万円（前年同期比8.2%増）、セグメント利益は5百万円（前年同期比56.3%減）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は670億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億39百万円増加しました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ17億79百万円増加し、547億87百万円となりました。これは主に、電子記録債権が1億29百万円、売掛金が16億59百万円減少しましたが、現金及び預金が16億41百万円、受取手形が28百万円、商品及び製品が10億93百万円、原材料及び貯蔵品が2億12百万円、仕掛品が5億3百万円、前渡金の増加等により流動資産のその他が87百万円増加したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ3億39百万円減少し、122億52百万円となりました。これは主に、有形固定資産の建物及び建物附属設備が64百万円、無形固定資産のソフトウェアが44百万円、投資その他の資産の投資有価証券が1億71百万円減少したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末に比べ16億1百万円増加し、236億16百万円となりました。これは主に、未払法人税等が5百万円、引当金が2億27百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が8億46百万円、電子記録債務が1億31百万円、契約負債が2億80百万円、未払費用の増加等により流動負債のその他が5億76百万円増加したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ78百万円減少し、18億78百万円となりました。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ83百万円減少し、415億45百万円となりました。

以上により、自己資本比率は、前連結会計年度末の63.2%から1.4ポイント減少し61.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月期の連結業績予想につきましては、2024年10月15日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,862,641	21,504,436
受取手形	109,877	138,607
売掛金	12,355,581	10,695,957
電子記録債権	7,400,431	7,270,805
商品及び製品	7,581,588	8,675,168
仕掛品	1,666,476	2,170,151
原材料及び貯蔵品	647,484	859,693
その他	3,388,471	3,476,406
貸倒引当金	△3,892	△3,498
流動資産合計	53,008,661	54,787,730
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,146,313	3,087,515
その他(純額)	4,902,139	4,902,885
有形固定資産合計	8,048,453	7,990,401
無形固定資産		
のれん	18,900	17,850
その他	869,562	811,181
無形固定資産合計	888,462	829,031
投資その他の資産		
投資有価証券	2,857,237	2,685,842
その他	799,298	747,873
貸倒引当金	△2,100	△900
投資その他の資産合計	3,654,435	3,432,815
固定資産合計	12,591,351	12,252,248
資産合計	65,600,012	67,039,978
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,957,980	12,804,085
電子記録債務	4,774,243	4,906,181
未払法人税等	398,568	393,046
契約負債	3,361,942	3,641,969
引当金	401,956	174,733
その他	1,120,217	1,696,238
流動負債合計	22,014,908	23,616,255
固定負債		
退職給付に係る負債	47,872	57,571
その他	1,908,886	1,820,856
固定負債合計	1,956,759	1,878,428
負債合計	23,971,667	25,494,684

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	951,106	951,106
資本剰余金	1,735,112	1,735,112
利益剰余金	36,554,566	36,827,647
自己株式	△771,685	△771,926
株主資本合計	38,469,098	38,741,939
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	991,618	973,565
繰延ヘッジ損益	7,021	△4,372
土地再評価差額金	△641,184	△641,184
為替換算調整勘定	2,647,833	2,331,550
その他の包括利益累計額合計	3,005,289	2,659,558
非支配株主持分	153,956	143,796
純資産合計	41,628,345	41,545,294
負債純資産合計	65,600,012	67,039,978

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年9月1日 至2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年9月1日 至2024年11月30日)
売上高	16,997,695	19,269,687
売上原価	14,398,697	16,175,496
売上総利益	2,598,997	3,094,190
販売費及び一般管理費	2,064,956	2,245,603
営業利益	534,040	848,586
営業外収益		
受取利息	10,378	18,162
受取配当金	4,857	6,476
為替差益	25,147	50,354
受取賃貸料	8,399	8,789
受取還付金	149,151	39,628
その他	8,627	19,120
営業外収益合計	206,561	142,531
営業外費用		
支払利息	402	381
有価証券償還損	—	730
リース解約損	—	963
その他	1,130	758
営業外費用合計	1,532	2,833
経常利益	739,069	988,284
特別利益		
固定資産売却益	884	1,593
特別利益合計	884	1,593
特別損失		
固定資産除売却損	2,748	3,877
特別損失合計	2,748	3,877
税金等調整前四半期純利益	737,205	985,999
法人税、住民税及び事業税	298,678	406,232
法人税等調整額	△50,123	△57,728
法人税等合計	248,554	348,503
四半期純利益	488,651	637,496
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,019	667
親会社株主に帰属する四半期純利益	487,631	636,829

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	488,651	637,496
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,555	△18,052
繰延ヘッジ損益	—	△11,394
為替換算調整勘定	223,590	△327,316
その他の包括利益合計	251,145	△356,763
四半期包括利益	739,796	280,732
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	735,051	291,098
非支配株主に係る四半期包括利益	4,745	△10,365

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他(注) (千円)	合計 (千円)
	日本 (千円)	米州 (千円)	アジア・ パシフィック (千円)	中国 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への売上高	12,230,118	2,676,343	1,027,328	929,039	16,862,830	134,865	16,997,695
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,685,876	274,104	8,435	111,424	2,079,841	54,572	2,134,413
計	13,915,995	2,950,447	1,035,763	1,040,464	18,942,671	189,437	19,132,108
セグメント利益	141,322	256,278	119,829	39,679	557,110	12,852	569,962

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	569,962
セグメント間取引消去	37,468
未実現利益の調整	△73,390
四半期連結損益計算書の営業利益	534,040

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他(注) (千円)	合計 (千円)
	日本 (千円)	米州 (千円)	アジア・ パシフィック (千円)	中国 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への売上高	15,088,704	2,286,117	1,164,289	583,740	19,122,851	146,835	19,269,687
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,344,884	309,697	16,596	158,807	1,829,985	58,157	1,888,143
計	16,433,588	2,595,815	1,180,885	742,547	20,952,837	204,993	21,157,830
セグメント利益	486,093	195,977	177,128	△34,188	825,011	5,613	830,624

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	830,624
セグメント間取引消去	143,940
未実現利益の調整	△125,978
四半期連結損益計算書の営業利益	848,586

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であったSHINWA(INDIA)ENGINEERING & TRADING PRIVATE LIMITED (インド) について重要性が増したことに伴い、連結の範囲に含めております。SHINWA(INDIA)ENGINEERING & TRADING PRIVATE LIMITED (インド) を連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメントの区分方法を見直しております。従来のSHINWA INTEC Co., Ltd. (タイ)、PT. SANTAKU SHINWA INDONESIA (インドネシア) 及びSHINWA INTEC MALAYSIA SDN. BHD. (マレーシア) の区分を「東南アジア」から「アジア・パシフィック」へ名称変更し、SHINWA(INDIA)ENGINEERING & TRADING PRIVATE LIMITED (インド) を今期分より「アジア・パシフィック」に含めております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の表示方法により作成したものを記載しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書および前第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）およびのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	267,276千円	259,417千円
のれん償却額	4,782千円	1,050千円